

**留学先国名** : アメリカ

**留学先学校名** : University of Wisconsin-Whitewater

**留学期間** : 平成 28 年 1 月 7 日 ~ 平成 28 年 12 月 23 日

私は今まで 21 年間生きてきた中で、この留学の 1 年間で私の人生の中で最も濃く、充実した年でした。初めの頃は、マイナス 20 度が当たり前の極寒の田舎の大学で、大阪とはまるで違う環境で慣れない生活の中、英語を使っただけのコミュニケーションがなかなかうまくいかず、憂鬱になる日々もありました。しかし、留学に来た目的を見失ってはいけないと、積極的に行動することを決めました。私の場合、現地の学生の授業に混じって単位を取る交換留学だったので、大変な努力が必要でした。毎日の課題の多さに圧倒され、睡眠時間が取れない日もありましたが、現地の生徒のペースに遅れないように自分なりに努力しました。また、授業中頷いているだけではいけないと思い、各授業で一回は発言をするというルールを自分で決め、そうすることで自然と英語力も向上し、授業にもより集中できるようになりました。一緒に授業をとっている現地人の生徒に積極的に話しかけ、わからないところを聞くたびに、向こうも私が日本からの留学生ということに興味を持ってくれ、アメリカについて、または日本についての雑談をする時間が、個人的に視野が広がる気がして楽しかったです。授業は主に、マーケティングを専攻し勉強していました。日本の大学の講義スタイルの授業とは違い、基本的にどの授業もディスカッションスタイルでした。なので、留学生の私は予習と復習を欠かすことができませんでした。実際に市場に並んでいる商品・ブランドを取り扱う、実践的な授業ばかりだったので、すごくためにもなり、面白かったです。各企業の経営方針、強み、改善点についてははっきり見極める力が身についたことを実感しています。

学業以外では、International Student Association（留学生支援交流機関）という現地人や他国からの留学生と交流を深める機関にも所属しました。ここで、様々な国の感性や文化に触れ、自分の考え方が広がったとともに、人に対して偏見を持つということがなくなりました。

また、夏休みには、ロサンゼルスにある広告会社で 1 ヶ月間インターンシップに参加しました。日本を出る前、この一年間は挑戦の年にすると決めており、夏休みも無駄にせずに自分の成長につながる経験をしようと思ったことが理由です。ライトハウスというアメリカに本社がある日系の広告会社で、主な仕事内容は英語の web サイトの運用(html タグの編集など)、SEO 対策、マーケティング関連でした。また、マガジンに掲載する記事を数回書いたのですが、言葉だけで伝える難しさを実感しました。回数を重ねるごとに、読者が欲しがっている情報を知り、その情報をわかりやすく提供することが大切だと感じました。社内の雰囲気もすごくよく、先輩方にもよくしてもらい週末にはロサンゼルス内を案内していただき、本当に貴重な 1 ヶ月でした。11 月には、ボストンで開催された“ボストンキャリアフォーラム”という日本人留学生のための就活イベントに参加しました。日本の企業が会社説明会、または面接を行うというイベントで、留学中にも自分の将来について深く考えるいい機会になりました。私は様々な企業に面接の機会をいただいたのですが、面接でお話をするたびに、改めて自分とはどのような人間なのか、何を人生の目標と掲げているのかをしっかりと

り再認識できました。このボストンでの経験は、帰国後の就職活動にすごくいい影響を与えてくれるものだったと実感しています。

この留学の一年を振り返って、たくさんの予期せぬトラブルもあり苦しい時期もありましたが、たくさんの素敵な出会いもあり、自分の人間的な成長も実感し、私は今、留学してよかったと心から思っています。日本も凄いい国だと思います。しかし、日本にとどまっていたてはできない経験にたくさん出会いました。そして、それが私の可能性・世界を広げ、感性をも豊かにしてくれました。私は、留学をしたいと思っている方、留学するか迷っている方、そして留学に全く興味がない方、全員に留学をすることをお勧めします。人生は一度なので、辛い経験も、楽しい経験も、よりたくさんの経験をする方が楽しい人生を送れると私は思います。留学中、もっとたくさんの人々に世界に触れて欲しいと思いました。

これから留学する方々へのアドバイスとしては、自分に自信を持って何事にも挑戦し、飛び込むことが留学成功のポイントだということです。英語でコミュニケーションをとることの失敗を恐れず、自分が触れることのできる環境全てに飛び込んでいくことで、自分の世界が広がり、より充実した留学生活を送れると思います。留学を通して、アメリカ人の性格的な優しさ、アメリカの社会的な風通しの良さ、人種的な問題の理解や世界政治へ興味を持つ姿勢など、様々な素晴らしいところを知りました。それと同時に、日本に居ては気づくことのできない日本の良さに気づきました。なので、将来は日本をさらに素晴らしい国にすることに貢献したいです。